

ごみになるものを作らない 燃やさない 埋め立てない

第10号

まちだ
ごみ情報紙

ごみナクナーレ

～「ごみゼロ」への願いを込めて～

発行日：2015年2月21日
発行：町田市
編集：環境資源部 3R推進課
住所：町田市下小山田町3160
町田リサイクル文化センター
電話：042-797-0530

ごみナクナーレの発行について

ごみの減量と資源化を楽しみながら取り組んでいただけるよう、市民や市民団体、事業者の取り組みを中心にごみに関する情報を分かりやすく伝えます。

ごみ減量
サポーターの
取り組みです

地域で「資源とごみの出前講座」を開催しました

ごみ減量サポーター（廃棄物減量等推進員）とは地域に密着し、ごみの減量と資源化への取り組みを推進していく「地域のリーダー」です。活動の一環で町田市3R推進課職員を講師として招き、「資源とごみの出前講座」を実施しています。
※ごみ減量サポーターの研修を契機として出前講座を希望する団体が増えています。



出前講座の様子

参加者の声
です



「これまで知らなかった雑紙分別のことがわかったので受講してよかった」

「分別の仕方や小型家電の回収する場所がわかったことがよかった」

「今回の講座を受講して生ごみの減量が重要だと意識が変わった」

2014年度の実施団体（12月現在）

西田町内会	金森第9自治会
みどりヶ丘自治会	函師町内会
都営金森一丁目アパートいずみ会	つくし野3丁目自治会
ガーデンセシア自治会シニア会	千都の杜自治会
忠生中央町内会	金森第8団地自治会
上馬場町内会	忠生さつき自治会
高美台町内会	森の丘自治会

※今後、10団体で実施を予定しています。



収集のオジさん

資源とごみの出前講座

市の職員が皆様の地域にうかがい、資源とごみについてわかりやすく説明します。地域でのごみ減量活動の一環として、少人数でもお気軽にご利用ください。

メンバーの情熱と辛抱強さがごみ減量を実現

都営山崎町第2アパートの都営上山崎自治会では、長年、地域のごみ問題に悩まされてきました。このままではイカンと、ごみ減量サポーターで山崎かわせみ会会長でもある齋藤幸一さん率いるメンバーが中心となりごみ減量に立ち上がりました。今回は集積所の改修をきっかけに始めた空きカンとペットボトルで作った風車の取り組みを紹介します。

会長曰くごみ減量できたのは、「風車がアイデアに満ちた作品であることと、壊れたり無くなっても再び作るという我々の情熱と辛抱強さがあつたからだと思います。」



住宅内の集積所を含めて周辺に50箇所以上も設置

問い合わせは3R推進課まで



空から見てもキレイだね

ハシブト

もともとは健康推進の手芸教室で作られた風車。同会副会長の松谷さんのもと拾い集めた空き缶やペットボトルを再利用して製作している。

いつでも風車の作り方を教えます



「空きカンとペットボトルで作った風車が、町田市内に広く伝わっていくことを願っている。」と熱く語る、山崎かわせみ会の松谷さん（左）と齋藤さん（右）

空きカンとペットボトルで作った風車の取り組みが、資源ごみの分別を啓発することになり、ごみ自体の減量につながった。風車設置後は不法投棄が減ったほか、放置自転車や犬のふん害が激減。

リサイクル適性 (A)

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

ごみナクナーレは、環境に配慮した紙とインクを使用しています。



3Rとは Reduce (リデュース) Reuse (リユース) Recycle (リサイクル)
ごみを減らす 繰り返し使う 分けて資源にする